

昭和51年度行事経過（公式行事のみ）

○第13回定例研究会の開催

前年度に引きつづき、本年度最初の定例研究会を下記の通り開催した。

日時 昭和51年6月11日（金） 午後

会場 東京工業試験所大会議室

課題 「第2回IEA会議に出席して」

藤井欽二郎（東京工業試験所）

「第1回世界水素エネルギー会議報告」

栗田 学（石川島播磨重工業株式会社）

出席者39名

○第14回定例研究会の開催

日時 昭和51年8月13日（金） 午後

会場 日本化学会4階会議室

課題 「原子力と水素」

上田隆三（原子力研究所）

「濃度差エネルギー」

一色尚次（東京工業大学）

出席者49名

○第15回定例研究会の開催

日時 昭和51年10月15日（金）

会場 日本化学会4階講堂

課題 「非鉄金属の精練と水素」

田中時昭（北海道大学）

「ミッシュメタル系金属水素化物の研究」

黄 燕 清（東海大学）

出席者41名

○特別研究会（団体会員向）の開催

本会団体会員のみを対象に、企業内部などで特に関心の高いテーマを選んで講演と討論を行う特別研究会を開催した。

日時 昭和51年11月24日（水） 午後

会場 横浜国立大学工学部研究センター5階大会議室

課題 「アメリカにおける水素エネルギーシステム研究の方向」

T. N. Veziroglu (IAHE)

「分離科学のすすめ」

赤松秀雄 (分子科学研究所)

太田時男 (横浜国立大学)

出席者40名

○第3回水素エネルギーシステム研究発表会の開催

恒例行事として昨年の第2回開催と同期日を選んで第3回研究発表会を開催した。

日時 昭和51年11月25日(木) 9:10~17:00

会場 日経ホール(9階小ホール)

発表テーマ 「硫化物からの水素製造に関する基礎的研究第5報:金属硫化物による H_2S からの H_2 及び S^0 の回収について」

木内弘道, 田中時昭 (北海道大学)

外17テーマ

特別講演 「Solar Hydrogen Energy System」

T. N. Veziroglu (IAHE)

「わが国におけるエネルギー研究のあり方」

伏見康治 (日本学術会議)

参加者110名

○第16回定例研究会の開催

日時 昭和52年2月25日(金) 午後

会場 東京工業試験所大会議室

課題 「微生物による水素発生と蛋白質合成への利用」

大山次郎 (微生物工業技術研究所)

「天然ガス燃料電池とその近況」

加藤囊二 (東京ガス技術研究所)

出席者49名

(永谷 巖)